

2025年6月30日

各位

三井住友信託銀行株式会社

### Global Vascular 株式会社への出資について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、下肢閉塞性動脈硬化症に代表される末梢動脈疾患に対する画期的な医療機器の開発を推進している Global Vascular 株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:尾藤 健太、前川 駿人、以下「Global Vascular」)に対して、インパクトエクイティ投資として出資しましたのでお知らせします。

Global Vascular は、2000 年代からアカデミア発医工連携共同研究チーム Hasebe Research Group (グループリーダー:長谷部 光泉)の研究の下、バイオマテリアル「フッ素添加ダイヤモンドライクカーボンコーティング(以下、「F-DLC」)」の研究・開発に取り組んできました。F-DLC を下肢に用いられるニッケルチタンステントの表面にコーティング可能な技術を確立したことで、従来の治療法では解決されなかった膝下の動脈硬化の進展を抑える効果が期待されます。Global Vascular は現在、この膝下の動脈硬化の進展を抑える効果を持つ最先端の高度管理医療機器である血管内治療用の「薬剤溶出型ステントデリバリーシステム」の日本での薬事承認取得に向けた治験準備を進めており、今回調達した資金は、その治験の運営に活用されます。

当社は、2022 年 4 月から、社会課題解決に向けた挑戦や取り組みを資金面からサポートすることを目的として、インパクトエクイティ投資を推進しています。Global Vascular への出資を通じて、同社が米国および日本を含めたグローバルでの薬事承認と市場展開を見据え、世界中の下肢閉塞性動脈硬化症の患者へいち早く開発中のステントデリバリーシステムを届けることを支援していきます。

以上